

賀川豊彦 生誕の碑完成

「字限図」などから特定 兵庫区の生家跡近く

社会運動家

弱者救済などに取り組んだ社会運動家、賀川豊彦（1888～1960年）の神戸市兵庫区にある生家跡近くに、生誕地を示す石碑が完成した。誕生日にあたる今月10

10日に除幕

「ルーツの地知って」

神戸

日、関係者が集まって除幕式を開くほか、賀川記念館（同市中央区吾妻通5）では生誕祭が催される。

（河尻 悟）

賀川は神戸市兵庫区島上町に生まれ、4歳まで過ごした。

生家の詳細な場所を特定したのは、賀川が神戸で活動をはじめた2009年

で丸100年になるの

に合わせ、その思想を継承しようと発足した「賀川豊彦献身100年記念事業神戸プロジェクト委員会」のメンバー。07年9月、明治時代の土地台帳「字限図」などを調べ

た結果、食品や包装材などを扱う商社「石川」の神戸食料倉庫が現在、建つ場所と分かった。

同委員会は倉庫から約60メートル西にある石川の本社前歩道に石碑を設けるこ

とにした。

完成した石碑は高さ130センチ、基底部の幅は55センチ。「六方石」と呼ばれる玄武岩を使った。ステルス製の説明板には肖像写真と約14年間、神戸で活動したことなどが記されている。賀川の孫で賀川記念館館長の賀川督明さん（56）は「1人でも多くの人に祖父のルーツの場所を知ってもらえればうれしい」と話す。

今月10日、関係者に石碑が披露される。また、同日、同館と館周辺で催される生誕祭では、ゆかりの地を歩く賀川ウォークがあるほか、近藤哲郎

・関西福祉大准教授が講演。自伝的小説を映画化



賀川豊彦の生家跡近くに完成した石碑を説明する孫の督明さん＝神戸市兵庫区島上町1

した「死線を越えて―賀川豊彦物語」も上映される。詳しくは賀川記念館 時、月曜休み）
☎078・221・3627（午前10時～午後5時、月曜休み）